



平成28年4月12日

各位

上場会社名 津田駒工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 高納 伸宏  
 (コード番号 6217)  
 問合せ先責任者 取締役総務部長 松任 宏幸  
 (TEL 076-242-1110)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年1月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年12月1日～平成28年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,200	150	100	50	0.78
今回修正予想(B)	20,200	250	200	150	2.35
増減額(B-A)	0	100	100	100	
増減率(%)	0.0	66.7	100.0	200.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年11月期第2四半期)	17,305	△301	△311	△291	△4.57

#### 修正の理由

(連結)

当第1四半期の業績は、繊維機械事業では、中国市場が後退した反面、インド市場の成長により売上高は8,002百万円と前年同期比49.7%の増加となりました。また、損益面では売上高の拡大と生産効率改善の効果が表れ始め、営業利益は334百万円となりました。

工作機械関連事業では、中国経済の減速による警戒感が高まっておりますものの、堅調な自動車業界や米国経済に支えられ、売上高は2,062百万円と前年同期比13.4%の増加となりました。営業利益は124百万円となりました。

詳細は本日開示いたしました「平成28年11月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)」に記載の通りであります。

このような状況から、第1四半期の業績を踏まえ、第2四半期(累計)連結業績予想数値について、損益予想値を上方修正いたします。通期の予想につきましては、世界経済には不透明感が強まっていることも勘案し、現時点では据え置きとさせていただきます。

なお、個別の業績予想につきましては、平成28年1月19日に公表いたしました予想値に変更はありません。

(注)上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上